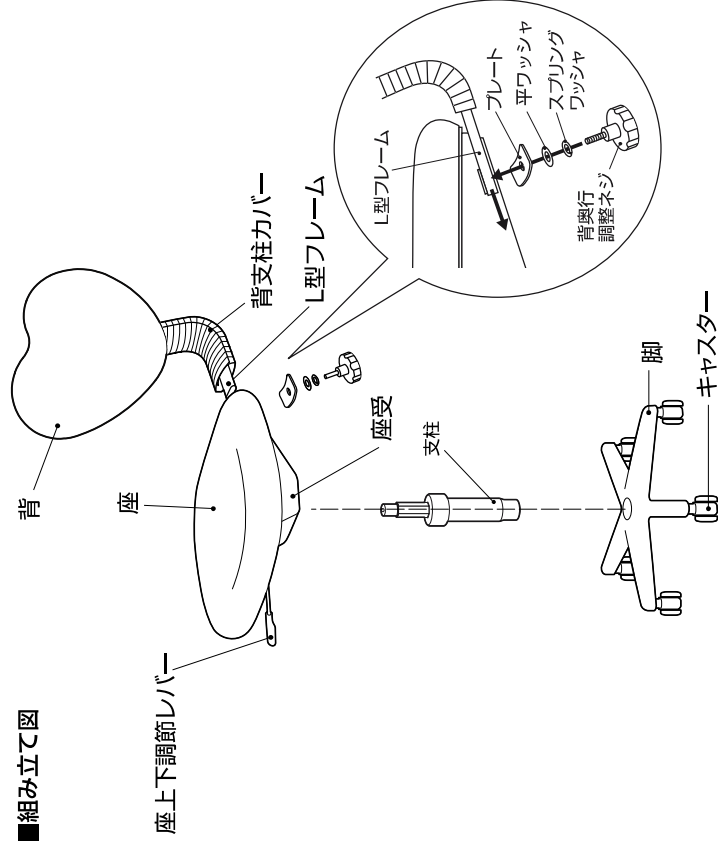


3 組み立てについて ※組み立ては必ず保護者の方が行ってください。

■組み立て順序

- ① 支柱を脚にしっかりと差し込み込んでください。
 - ② 座受後方よりL型フレームを差し込み、スプリングワッシャ、平ワッシャ、プレートを通し、背奥行調整ネジで固定してください。
 - ③ 座受に支柱をしっかりと差し込んでください。
- ※座、支柱、脚をしっかりと固定するために組み立てるために何度か腰を降ろして座ってください。
- ④ 足置きが希望の高さになるように装着し、固定ネジで足置きを固定してください。
- ※詳しくは、「足置きの取付けと取りはずし」の項をご参照ください。

■組み立て図

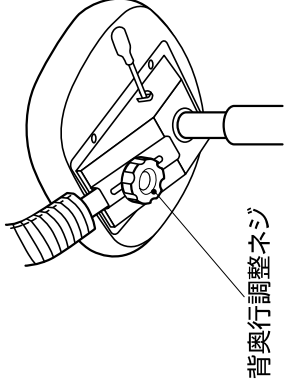
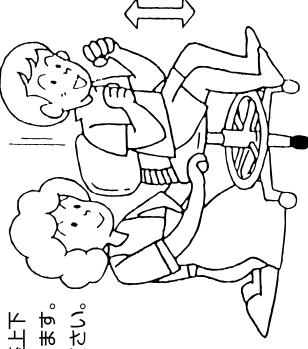
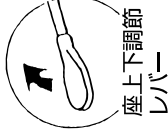


※イラストは現物と異なることがあります。

4 ご使用にあたって ※各部の調整は保護者の方が行うようにしてください。

■座面の高さ調整

- 〈座面を高くするとき〉
座面に腰掛け、座面右下の座上下調節レバーを上**↑**に強く押し、座った状態から徐々に腰を浮かすと座面が上がります。希望の高さになったらレバーを離してください。
- 〈座面を低くするとき〉
座面中央部にお子様を座らせ、座面右下の座上下調節レバーを上**↑**に強く押すと座面が下がります。希望の高さになったらレバーを離してください。

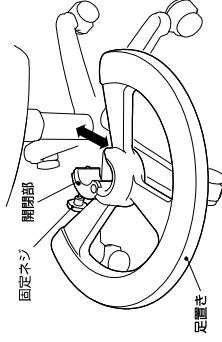


■背の奥行調整

座の裏の背奥行調整ネジを回して適正な奥行に合わせながら、背奥行調整ネジをしっかりと固定してください。

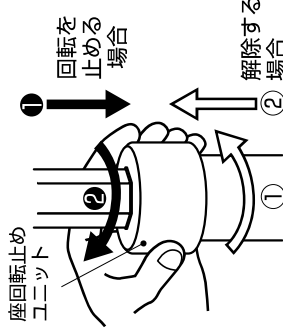
■足置きの取付けと取りはずし

- 〈取付け〉
足置きの固定ネジをはずして開閉部を開け、支柱に取り付けて固定ネジを締め込んで下さい。
- 〈取りはずし〉
足置きの固定ネジをはずし、開閉部を開けて取りはずして下さい。



■座回転止めユニットの使い方

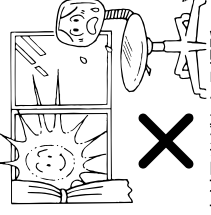
- 〈座の回転を止める場合〉
座回転止めユニットを下方方向に抑え、左方向に回してください。
- 〈座の回転止めを解除する場合〉
座回転止めユニットを右方向に回し、上方方向に持ち上げて下さい。



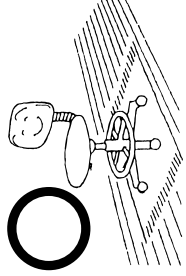
6 使用上の注意



可動部に注油をしないでください。油がたれて、床や衣類を汚す原因になります。



直射日光があたる場所での使用はしないでください。変形・変色のおそれがあります。



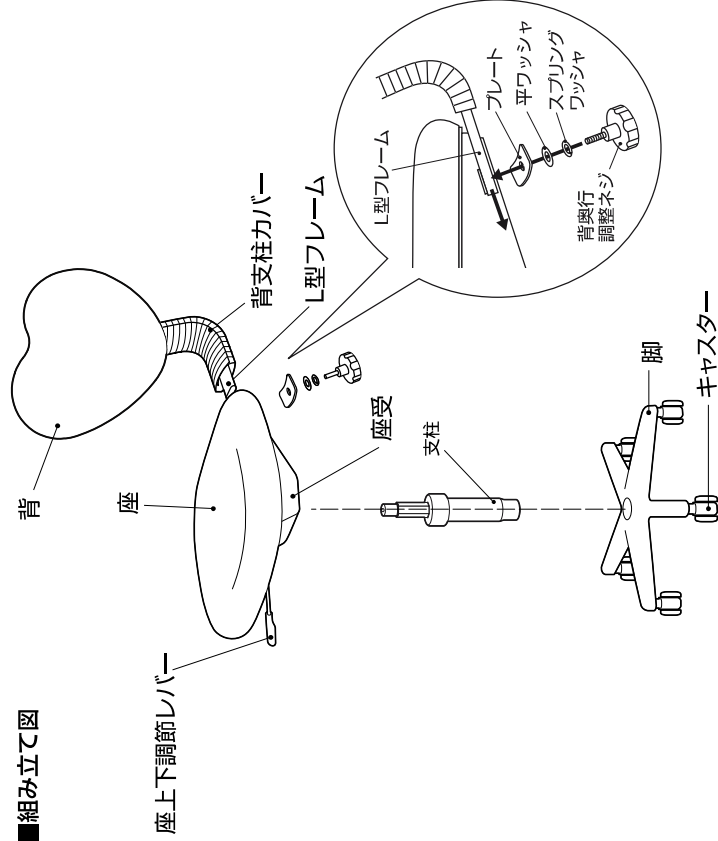
フロアリングや畳の上で使用する場合はカーペット等を敷いてください。床や畳等に傷がつくことがあります。

3 組み立てについて ※組み立ては必ず保護者の方が行ってください。

■組み立て順序

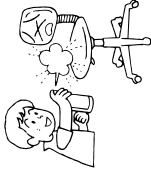
- ① 支柱を脚にしっかりと差し込み込んでください。
 - ② 座受後方よりL型フレームを差し込み、スプリングワッシャ、平ワッシャ、プレートを通し、背奥行調整ネジで固定してください。
 - ③ 座受に支柱をしっかりと差し込んでください。
- ※座、支柱、脚をしっかりと固定するために組み立てるために何度か腰を降ろして座ってください。
- ④ 足置きが希望の高さになるように装着し、固定ネジで足置きを固定してください。
- ※詳しくは、「足置きの取付けと取りはずし」の項をご参照ください。

■組み立て図



※イラストは現物と異なることがあります。

5 お手入れ点検 未永くお使いいただくために下記項目をお守りください。



● 殺虫剤等を吹きかけないでください。変質の原因になります。変色・変質の原因になります。



● お手入れは柔らかい布で乾拭きしてください。シンナー、ベンジンや化学薬品等を使用しないでください。変色・変質の原因になります。



● 布地・クッション部のお手入れ
手ではたくか、電気掃除機でほこりを吸いとってください。